

【問】今年の初めごろから時々、朝方に胸やけのような感じがします。奥歯に痛みを感じ、背中や胸を押されたような重苦しさも感じますが五分以内で治まります。健康診断の心電図に、特に異常はありませんでした。血圧は一五〇―九四で少し高いといわれています。仕事は忙しく、たばこもよく吸います。普段は何ともないのですが、このままにしていって大丈夫でしょうか。

(神戸市、52歳、男、会社員)



川野悦司医師

くなり、血液の流れが悪くなったとき、胸に痛みを起す病気で、

【答】症状から狭心症の可能性があります。狭心症は、心臓に酸素や栄養を送る動脈で心臓の周りを取り巻いている冠動脈が狭

狭心症

喫煙や肥満が危険因子

から一カ月以内は特に危険な状態に注意を要し、この時期の狭心症を不安定狭心症と呼んでいます。というのは突然死や血管が完全に詰まってしまう心筋梗塞(心臓の壁の動きを画像で直接見ることができ、他の心臓の病気の鑑別にも役立ちます。これは診療所で

から一カ月以内は特に危険な状態に注意を要し、この時期の狭心症を不安定狭心症と呼んでいます。というのは突然死や血管が完全に詰まってしまう心筋梗塞(心臓の壁の動きを画像で直接見ることができ、他の心臓の病気の鑑別にも役立ちます。これは診療所で



イラスト・柚木麻美

用的小型の装置をつけて二十四時間の心電図の変化を調べるホルター心電図、心臓超音波検査(心臓エコー)は心臓の壁の動きを画像で直接見ることができ、他の心臓の病気の鑑別にも役立ちます。これは診療所で

放置せずに予防的治療を

す。日常の診療でよく用いますが、この方法で救命できた症例が多数あります。狭心症と分かり、比較的血管の狭窄(く)が軽い場合は薬物療法を行います。狭窄が進んでいる場合は冠動脈の狭くなっている部分にバルーンと呼ばれる風船のようなものを入れて膨らませ、詰まりかけた血管をひろげる治療を行います。これがPTCAと呼ばれる治療法です。ひろげた血管にコイル状の金属(ス Tent)を埋め込む場合もあります。

【問】今年の初めごろから時々、朝方に胸やけのような感じがします。奥歯に痛みを感じ、背中や胸を押されたような重苦しさも感じますが五分以内で治まります。健康診断の心電図に、特に異常はありませんでした。血圧は一五〇―九四で少し高いといわれています。仕事は忙しく、たばこもよく吸います。普段は何ともないのですが、このままにしていって大丈夫でしょうか。

【答】症状から狭心症の可能性があります。狭心症は、心臓に酸素や栄養を送る動脈で心臓の周りを取り巻いている冠動脈が狭

【問】今年の初めごろから時々、朝方に胸やけのような感じがします。奥歯に痛みを感じ、背中や胸を押されたような重苦しさも感じますが五分以内で治まります。健康診断の心電図に、特に異常はありませんでした。血圧は一五〇―九四で少し高いといわれています。仕事は忙しく、たばこもよく吸います。普段は何ともないのですが、このままにしていって大丈夫でしょうか。

【答】症状から狭心症の可能性があります。狭心症は、心臓に酸素や栄養を送る動脈で心臓の周りを取り巻いている冠動脈が狭